

モモタ サボテン通信



令和 2年 11月 1日 第81号

あれ 松虫が鳴いている～ ♪

こんにちは 皆さんお元気ですか

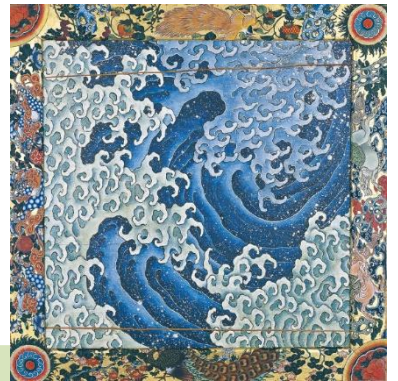


10月初め大型台風14号がこちらを目指してやって来ましたが、紀伊半島の手前で大きく東に折れてそのまま太平洋上に去っていきました。今年は19号迄、九州、四国、本州に上陸せず平穏な年になりそうです。例年強い風にあおられて、みかん、柿、りんご、梨などに被害が出て悔しい思いをしますが、今年はその心配はなさそうです。

11月は霜月と呼ばれます。本格的に寒くなり、平野部にも霜が降りる頃であることからこの名前が付きました。霜月の初日はこれから寒くなっていくことを見越し、人も樹々も冬の装いをまとう日です。この日から来年3月末迄は重ね着などをしてあたたかな服装を心掛ける「ウォームビズ」の期間、防寒の下着にお世話になる日々がしばらく続きます。北国の庭木は、わらやムシロを使った雪囲いで冬支度、さらに豪雪地帯では雪の重みで枝が折れないように雪吊も施します。

初霜に 負けて倒れし 菊の花

正岡子規



11月の寒さや静けさがこの句を通して伝わってきます。初霜の重さに耐えられなかった菊の花の姿を実際に見ているような気持になります。


先日誘われてアベノハルカス美術館に「奇才」展を見に行ってきた。


「江戸時代には従来の常識を打ち破り、斬新で個性豊かな表現に挑んだ「奇才」と呼ぶべき絵師たちが全国で活躍していました。昨今注目を集める伊藤若冲、歌川国芳ら過激で強烈な個性を放つ絵師だけでなく、尾形光琳、葛飾北斎など全国から35人の奇才絵師を集め、その個性あふれる作品を選びすぐり紹介します。」と誘ってくれました。


お客さんは平日にかかわらず、多いものでした。真の良さはわかりませんが、普段見られないものを解らないながらも懸命に見た2時間でした。

これらの作品は江戸時代主に1700年代に創作されたものですが、300年たった今も、とてもあざやかに見ることが出来ます。襖絵や屏風など当時の最高の材料を使って作られたものなのでしょうね。保存にも気を使って今日迄長期保存されたと思われます。総数161点80カ所以上から借りて来たとの事でした。出来れば朝一番に行き行ってゆっくり鑑賞してみませんか。いい気分転換になると思います。



 モモタ電気株式会社

 アトム電器春日店

 0120-600-057

581-0061 大阪府八尾市春日町1-9-1